

平成30年6月28日
松山河川国道事務所調査第一課

「大学生が小・中学生の河川環境調査をサポート」

～重信川の生き物をつかまえて水のきれいさを判定！～

松山市立椿中学校と東温市立拝志小学校の生徒・児童がおこなう環境学習「生き物による重信川の水質調査」に、地元の大学生のみなさんが協力します。

小学生が川の宝物「水生生物」をザルや網をつかってさがします。身近な川にも魅力的な生き物はあるのか？ 重信川の水はきれいなのか？ 河川生物を学ぶ大学生のみなさんの生き物さがしの腕前は？ 当日は参加者全員が楽しみながら環境調査に取り組みます。

◆平成30年 7月 5日（木） 松山市立椿中学校1年生 154名

予備日：9月 6日（木）

□時間・場所

14：00～15：00 伊予郡松前町中川原地先【中川原橋左岸】（別紙1参照）

◆平成30年 7月11日（水） 東温市立拝志小学校5・6年生 34名

予備日：7月17日（火）

□時間・場所

10：00～11：30 東温市下林地先【拝志大橋右岸】（別紙2参照）

■今回も愛媛大学環境建設工学科の大学院生・学部生が環境教育に参画します。

※降雨や増水の場合には延期・中止・調査場所を変更する場合がありますので、事前にお問い合わせください。

◇水生生物による水質の簡易調査とは

水生生物は水質汚濁の影響を強く受けることから、それらの生息状況を指標として河川水質を判定することができます。このような取り組みは、子どもや一般の人にもわかりやすく、調査に専門的な機材を要しないことから、誰でも簡単に参加できるという利点があります。さらに、調査を通じて身近な自然に接することにより、環境問題への関心を高める良い機会にもなります。環境省と国土交通省が昭和59年度から行っている全国水生生物調査にもとづき、重信川でも多くの小・中学生の協力により毎年実施し、河川環境の保全と川づくりへの住民参加の促進に役立てています。

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

問い合わせ先：四国地方整備局松山河川国道事務所調査第一課

副所長（河川）：青木 研（内線：204）

◎ 調査第一課長：山崎 元司（内線：351）

TEL 089-972-0612

FAX 089-972-6621

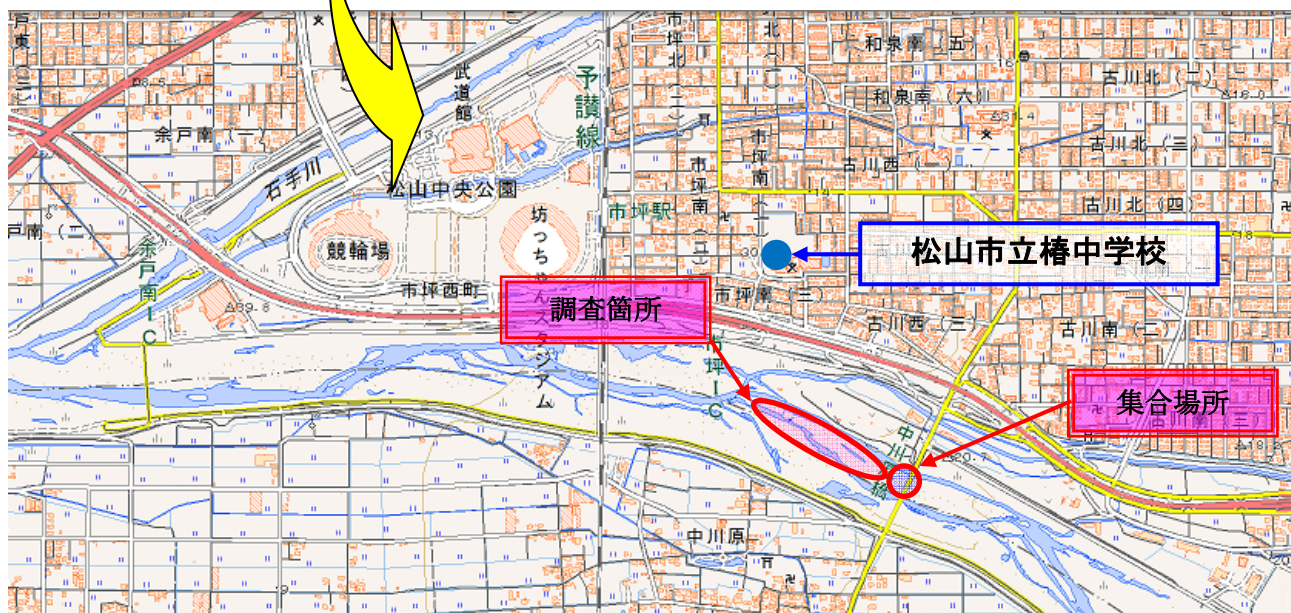
◎：主な問い合わせ先

◆平成30年 7月 5日(木) 松山市立 椿中学校

□伊予郡松前町中川原地先【中川原橋右岸】



【拡大図】



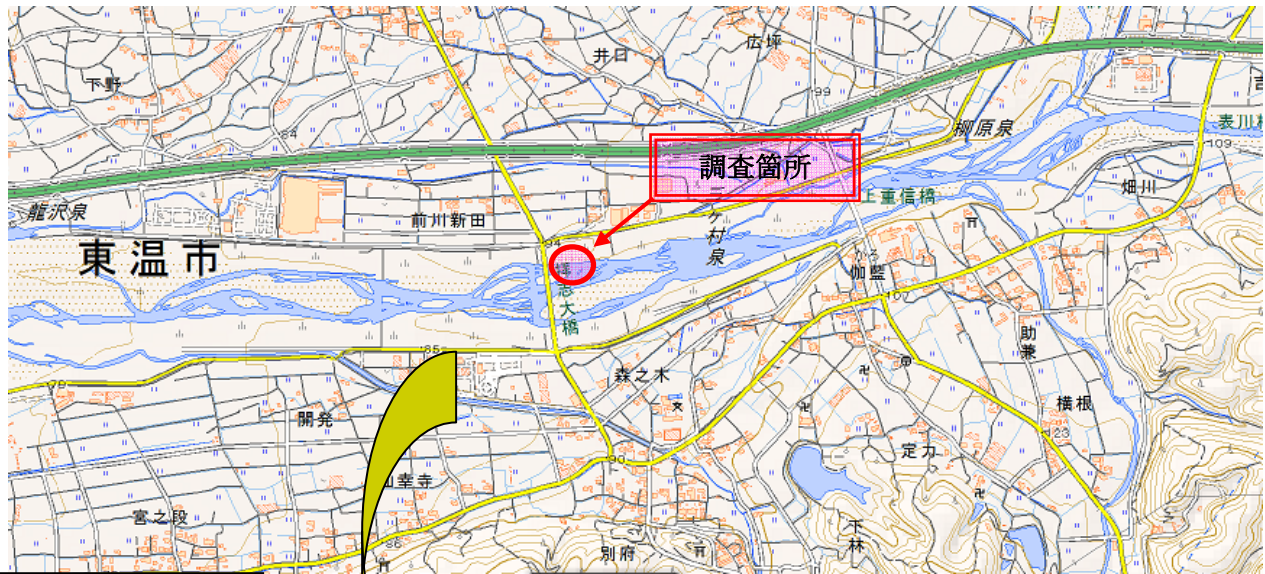
※この地図は国土地理院図（電子国土Web）に加筆したものである。

一昨年の実施状況

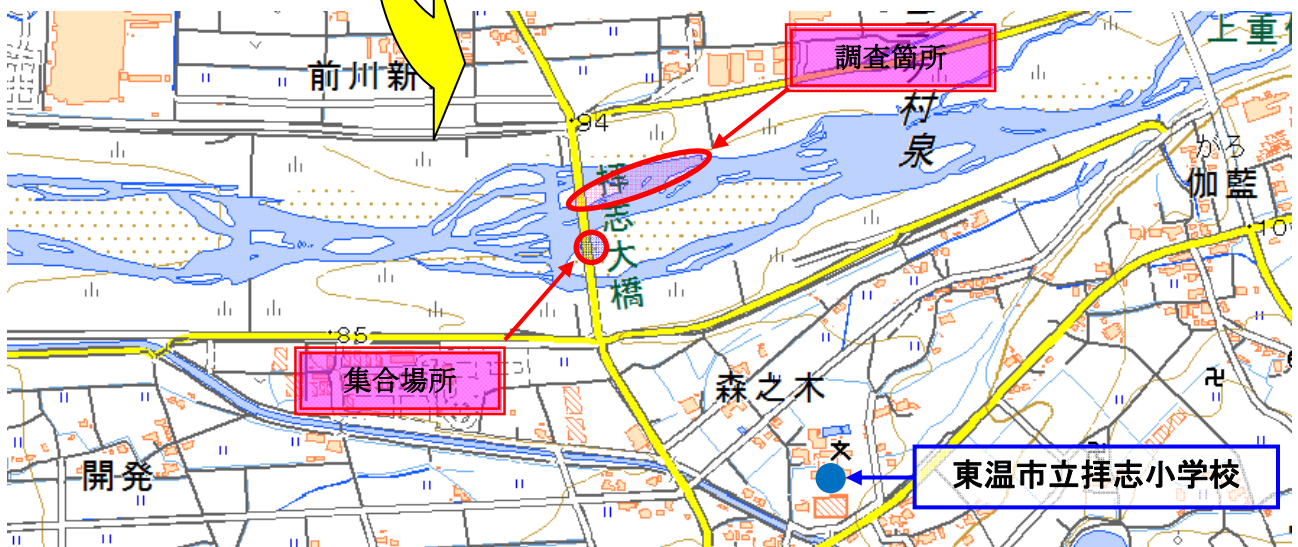


◆平成30年 7月11日(水) 東温市立 拝志中学校

□東温市下林地先【拝志大橋右岸】



【拡大図】



※この地図は国土地理院図（電子国土Web）に加筆したものである。

昨年の実施状況

